

資料3

意見交換①



令和4年度(2022年)の活動について



北海道Society5.0推進計画期間のロードマップ

計画期間 令和3年（2021年）～令和7年（2025年）



データ利活用推進ロードマップ

| 区分 | | 目標 | R4(2022) | R5(2023) | R6(2024) | R7(2025) | 以降 |
|----------------|----------|--|--|---|---------------|----------|----------------------|
| 行政 | 道庁 | 機械判読可能なデータの増 | データ棚卸し調査 民間ニーズ把握 | 機械判読可能なデータの割合を増やしていく | | | 機械判読可能なデータの割合を増やしていく |
| | | 市町村 | OD取組率100% | オープンデータ取組市町村の増 | 179市町村で取り組み開始 | | |
| | | | 北海道オープンデータアイデアソン・ハッカソン | | | | |
| | | | 国や道が主催の研修会、セミナーの実施 | | | | |
| 民間 | データ活用の推進 | 民間がデータ利活用を行える環境の創出、成功事例の作成 データ変換ツールなどを作成しOSSとして公開（HODA） | | | | | データ活用推進 |
| | データの公開 | 民間がデータを公開することで得られるメリットの検討 APIで公開することでメリットのあるサービスの開発 | | | | | データ公開推進 |
| データ利活用ワーキングの役割 | | | <ul style="list-style-type: none"> より具体的なデータ利活用方策の検討 データ棚卸し調査の状況確認 自治体職員向けセミナー 北海道オープンデータハッカソン | <ul style="list-style-type: none"> 北海道をデータ利活用先進地とするための方策検討 北海道オープンデータ推進協議会と連携したデータ利活用方策 道内市町村と連携したデータ利活用 人材育成との連携 | | | |

令和4年度のWGの活動



- ① より具体的なデータ利活用推進のための方策を検討
- ② 道庁のデータ棚卸し調査の実施
- ③ 自治体職員向けデータ利活用セミナーの実施
- ④ 北海道オープンデータハッカソンの実施

①より具体的なデータ利活用推進のための方策を検討

「行政のオープンデータ」と「民間のデータ利活用」を重点的に進める

【前提】行政のオープンデータは利用されなくても機械判読可能な形式ですべて公開すべき

本来は、ニーズが無くても行政はデータを公開するべきであるが、それではなかなか進まない。データを出す側は、ニーズやメリットが無いと公開が進まないのが現実。

行政から機械判読可能データの公開が増えることは、民間のデータ利活用を促す。また、民間のデータ利活用（ニーズ）が増えないと、行政から機械判読可能データは出ない。この二つは両輪として同時に進めていく必要があると事務局は考えるが、WGメンバーの意見はどうか？

北海道のデータ利活用の推進

行政の機
械判読可
能データ
の公開

民間の
データ
利活用

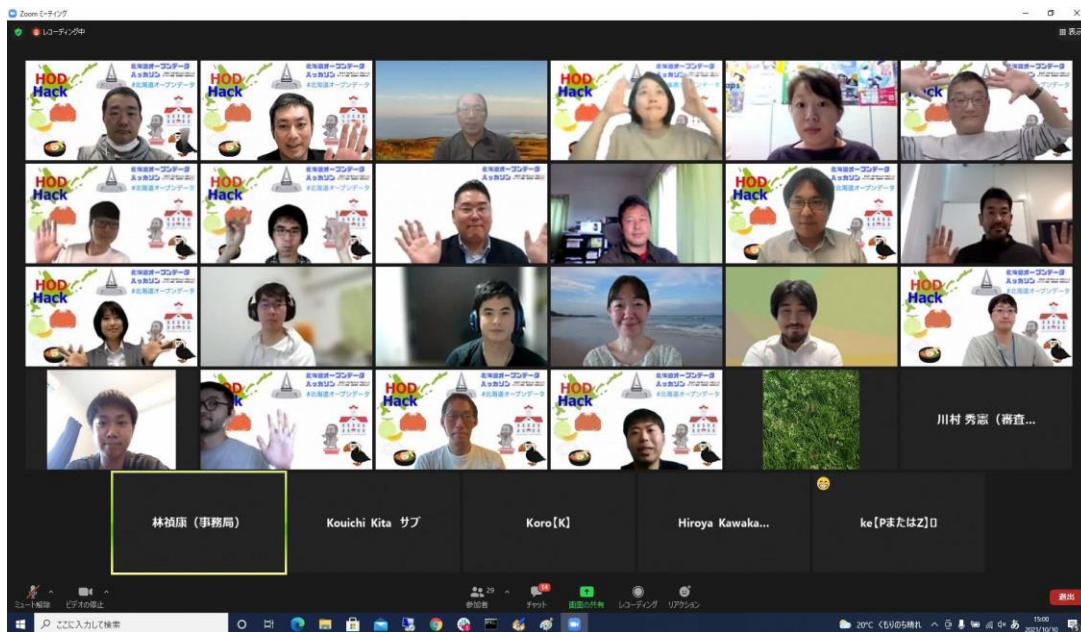
データ利活用の入り口がこの車輪を大きくしていくこと。
車輪を大きくする具体的手法をワーキンググループで検討。

④北海道オープンデータアイデアソン・ハッカソンの開催

データ活用の事例を創出するため、北海道オープンデータアイデアソン、ハッカソンを開催する

令和3年度はオンラインにより開催（北海道オープンデータ推進協議会と共催）。
（別添資料に参加者アンケート）

アイデアソン、ハッカソンは継続的に実施予定（開催方法は要検討）



民間のデータ利活用推進

【参考】 静岡県の実施したアイデアソン、ハッカソン

令和3年度に静岡県で実施したオープンデータアイデアソン・ハッカソンは、イベントをロールプレイングゲームに見立て、静岡県の4市町村でテーマごとのアイデアソンを行い、アイデアソンで出たアイデアをクエストとして、ハッカソン参加者に受け渡す形式で、ゲームのような要素を入れて、市町村が抱える課題をオープンデータで楽しく解決するための仕掛けをしている。

| アイデアソン実施市町村 | アイデアソンテーマ |
|-------------|----------------|
| 裾野市 | モビリティ・レボリューション |
| 下田市 | 観光と防災 |
| 島田市 | 障害、介護、福祉 |
| 掛川市 | 生活圏で活用できるデータ |

アイデア
(クエスト)



静岡県オープンデータ ハッカソン

オープンデータ・クエスト
データでデジタル活用で課題解決する冒険者求む!

2021.10.30(土) - 31(日)

場所: 静岡駅前会議室 B301 号室 静岡市葵区紺屋町 8-12 金清軒ビル
定員: 30名 参加費: 無料

10.30(土) 09:30-21:00 **10.31(日) 09:00-18:00**

- ・オープンデータの紹介
- ・アイデアブラッシュアップ
- ・チームビルド
- ・開発タイム
- ・発表準備、資料準備
- ・審査発表・表彰・講評
- ・懇親会・片付け

冒険者求む!

主催: 静岡県 デジタル戦略局 データ活用推進課 共催: UDC2021 実行委員会
メール: datakatayou@pref.shizuoka.lg.jp 申し込み: シビタテック・ラボ Webサイト
Tel: 054-221-2241 URL: もしくはQRコードからお申し込みください。
運営: (一社) シビタテック・ラボ メール: info@shibitatec-lab.jp https://udc2021-lab.jp/shizuoka-od-hackathon



データ利活用を具体的に進めるためには
令和4年度には何を重点的に進めるべきか？